

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

生命理工学コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・生命理工学分野を核とする幅広い卓越した専門力
- ・卓越した専門力と高い倫理観に裏打ちされた、卓越した課題設定力及び課題解決力、ならびに新たな科学技術と知のパラダイムを開拓する創造力
- ・国際社会の中でリーダーシップを発揮できる卓越した教養力及びコミュニケーション力

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 生命理工学分野を核とする卓越した専門知識の修得**
講究科目，研究関連科目，およびコース専門科目の演習・実験による，生命理工学の研究分野における高度な専門知識とその分野の研究を評価する能力の学修
- B) 研究遂行力・課題設定力・問題解決力・創造力の修得**
講究科目，研究関連科目，およびコース専門科目の演習・実験による，卓越した研究遂行力・課題設定力・問題解決力・論文作成力，および新たな科学技術と知のパラダイムを開拓する創造力の学修
- C) 国際的に通用するコミュニケーション力の修得**
文系教養科目，アントレプレナーシップ科目，講究科目，およびコース専門科目の演習・実験による，国際社会でリーダーシップを発揮できる卓越したコミュニケーション力の学修
- D) 研究を企画し指導するリーダーシップ力の修得**
アントレプレナーシップ科目，講究科目およびコース専門科目の演習・実験による，次世代のリーダーとして高度な研究を企画し指導する能力の学修
- E) 生命倫理・社会とのつながりに関する豊かな教養の涵養**
文系教養科目，アントレプレナーシップ科目，コース専門科目の演習・実験による，生命および生命理工学研究に対する深い倫理観と社会観の学修

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

生命理工学院博士後期課程では、生命理工学分野を核とする幅広い卓越した専門知識を修得させ、世界最高レベルの研究・技術開発を推進するために必要な課題設定力及び課題解決力、新たな科学・技術と知のパラダイムを開拓する創造力、さらには国際社会の中でリーダーシップを発揮できる国際教養力及びコミュニケーション力を養います。そこで、本系では次のような人材を求めます。

- ・生命理工学研究を推進するために必要な幅広い理工系の基礎的専門学力と生命理工学分野の高度な専門学力を有している
- ・生命理工学研究を進めるために必要な高度な課題設定力及び課題解決力を有している
- ・国際的に通用する教養力及びコミュニケーション力を有している
- ・生命に対する畏敬の念と高い倫理観を有している

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、生命理工学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、生命理工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。